



川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARY CLUB / FOUNDED 1972.7.15

【2023-24 年度 地区方針】先達を敬い、未来を見据えて行動しましょう！

会 長 長戸 隆彦
副 会 長 小島 徹
幹 事 大友 徹
S A A 齊藤かおり
会報委員長 貝田 充

2023～2024

第 2405 回例会

2024 年 2 月 14 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10
ホテル精養軒
TEL(044)711-8855
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428
山協ビル 402 号 TEL(044)722-4331 FAX(044)722-6334
E-mail: k-naka@galaxy.ocn.ne.jp
URL: <https://www.kawanaka-rc.com>

第2グループ 6RC 合同例会

於：二子玉川エクセルホテル東急

開会点鐘	帯谷 昌充会長(川崎北 RC)
司 会	高橋 純司 SAA(川崎北 RC)
合 唱	ロータリーソング

「奉仕の理想」

お客様紹介 帯谷 昌充会長(川崎北 RC)
久野 和禎様 コノウェイ株式会社
代表取締役社長

樋口 明様 第 2590 地区ガバナー(神奈川 RC)
川野 正久様 第 2590 地区パストガバナー(川崎北 RC)
大塚 正一様 第 2590 地区ガバナーノミニ(川崎北 RC)
黒田 隆嗣様 第 2590 地区 地区幹事(神奈川 RC)
鈴木 正紀様 第 2590 地区第 2G ガバナー補佐
(川崎鷺沼 RC)

今後のプログラム予定

日 時	プログラム
3/12	卓話 川崎大師内務課課長 橋本 秀範様
3/19	休 会
3/26	お花見夜間例会 点鐘 17:30 西明寺
4/2	休 会

出 席 報 告

(発表は省略)

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率		
40 名	20 名	20 名 対象外 (6)	64.52%	欠 8 名 対象外 (5)	MU1 名	86.49%

【本日の欠席者】

三木 治一会員 長谷川 俊雄会員 稲富 正行会員
一ノ瀬 仁敏会員 朝山 秀男会員 伊藤 稔 会員
長谷山尚城会員 叶野 聡 会員 片岡 英之会員
小泉 繁勝会員 小島 満 会員 鹿島 義久会員
廣山 宗一会員 細山勝三郎会員 市川 実 会員
志村 修司会員 中山 武夫会員 佐川 陽子会員
齊藤かおり会員 渡邊 新治会員

ニコニココーナー

(発表は省略)

樋口 明ガバナー・黒田地区幹事・川野パストガバナー・大塚ガバナーノミニより頂きました。

長戸 隆彦会長:本日は合同例会よろしくお願い致します。

大友 徹幹事:本日は合同例会よろしくお願い致します。

島 利夫会員:お世話になります。世の中が平和になってほしいものです。

富岡 昭一会員:お世話になります。

小島 徹会員:お世話になります。

川口 禮敬会員:移動例会お世話になります。

萩原 ひとみ会員:本日はどうぞよろしくお願い致します。

野口 新二会員:よろしくお願い致します。

白井 正男会員:本日は大変お世話になります。

金子 利昭会員:お世話になります。

内藤 幸彦会員: "

井上 裕司会員: "

貝田 充会員: "

合計	17 件	19,000 円
累計	288 件	379,000 円

【代表点鐘】

川崎北ロータリークラブ 帯谷昌充会長



【樋口 明ガバナー ご挨拶】



【鈴木 正紀ガバナー補佐 ご挨拶】



皆様こんばんは。本日の第2グループ合同例会に多数の会員にご参加頂き感謝申し上げます。

また地区からの樋口ガバナー、黒田地区幹事にはご多忙の中ご出席いただきありがとうございます。本日のサブタイトルは「楽しく明るく元気よく」という樋口ガバナーの合言葉であり、我々7名のガバナー補佐も同様に合言葉にしております。また席順においてはクラブの垣根を越えて、テーブルで初めての会員同士も親交を深めて頂ければと思います。後ほどご紹介があると思いますが、本日の久野様の卓話は私も楽しみにしております。

最後にこの素晴らしい場所でこの様な盛大な会を段取りして頂いた川崎北RC帯谷会長、妻鹿幹事そして川崎中原RC江口会長、井元幹事、そして一番大変な思いをされた、事務局:岩崎さんにはお礼を申し上げます。

【高島 眞美次年度ガバナー補佐 ご挨拶】



【第2グループ・6RC 会長】



卓 話

『変化の時代にどう生きるか、何ができるか』

コノウェイ株式会社 代表取締役社長 久野 和禎様



プロフィールにプロコーチと講演家と書いてありますが、プロコーチとは、どんな事をしているのか少しお話ししたいなと思います。私は心の専門家でして、脳味噌の上手な使い方みたいな事をこういう場でお話をしたり、あるいは直接マンツーマンで色々な方にアドバイスするというのがプロコーチという仕事です。元々は色々な方にコーチングしていましたが、最近では、私の時間の制約から、企業のトップの方、経営者の方をコーチングすることによって、その会社全体に届くようにしています。

経営者以外に一部トップアスリートなどもコーチングをする機会があります。そのひとりである菊池雄星さんにもコーチングをさせていただいてまして、この度、彼と一緒に岩手県の花巻市で野球施設を作る事になりました。2週間ほど前に着工式がありまして、起工式と地鎮祭などに行ってきました。その前日に下見を兼ねて、初めて花

巻温泉という温泉地に泊まりました。施設は石巻市に作るの、選手や関係者の方が宿泊する場所の下見と提携を考えての往訪です。

宿泊した宿は、すごく賑わってました。岩手県の花巻温泉は有名な温泉地ではありますが、メジャーという程ではなく、知る人ぞ知る方々が訪れる程度で、たくさんの方が訪れているイメージを持っていませんでしたが、じつに多くの外国のお客さんが宿泊されてました。何割ぐらいの方が外国の方だったと思いますか？日本語はほとんど聞こえなかったんですよ。控えめに8割方が日本以外の方でした。それだけ外国の方が日本の色々なところに来てくださっている、これも世の中の変化だと思います。日本という国が今までのように日本人だけを相手にするスタイルのままでいて良いのかという疑問に対して、大きな問いかけを投げかけられてるような気がしました。本当に皆さんが楽しんでいらっしゃったんで、それは素晴らしいことだとは思いますが、ロータリークラブが日本で活動していく上で、そのいろんな変化を受け入れていくということも大事なポイントなんだろうなと思いました。

「AI とどう生きるか」

現在は変化の時代だと思います。普通のごく普通の言葉ですが、どんな変化があるかちょっと聞いてみました。誰に？

ChatGPT に聞いてみました。「現在は変化の時代です」という言葉だけを投げかけました。これだけです。そうしたら、ChatGPT は15秒ほどでちゃんと返して来ました。

ちょっと読みにくいと思ったので、「上記を箇条書きでまとめてください」と返したら、文章を箇条書きにまとめてくれました。「各項目についてそれぞれ3行で説明をお願いします。小項目の方です。」と返したら、さっと答えてきます。



これで全て網羅されているかどうかという問題はありますが、それらしい回答を30秒ほどで返してくれます。

何がお伝えしたいかと言いますと、2024年2月の段階で、AIはこれだけのことができるということです。まだ、色々な面で足りないと思いますが、これから10年20年と、彼ら彼女らは育

っていくことはできるんです。これがやはり強烈な変化だと思います。いろいろな変化の裏で、これから起きることはここに集約されてくるだろうなと思います。では、この先にどのような未来があるのでしょうかという問いかけです。仕事が奪われるとか、あるいは生活が楽になるとか、いろいろな解釈ができますが、ちょっと地に足を着けて考えた時に、怖くなるはずなんです。不安になるはずなんです。それが多分正常な感覚だと思います。なぜかという、どう考えても成長のスピードが速くて、これがどんどん賢くなっていくので、そのうち AI に支配されるようになっていたら、どうしたらいいんだろうと思うわけです。



AI は電気がなければ動きません。電源を抜いて止まってくれば人間の勝ちです。だけど電気は作れるので、人間が電気を止めて、AI を止めようと思ったけど、AI が止まってくれなかった。私は自家発電してますとなったら厳しいわけです。100 年 200 年単位でいったら、自分で自家発電を備えている AI が出てきても、何も不思議はないと思います。AI はエネルギーがあれば 24 時間働き続けられます。エネルギーが電気じゃなきゃいけないかどうかは今後の課題ですが、こうなる可能性が大いにある。ただしそれは 10 年 20 年後ではない。でも 300 年後だったらどうなりますかという風に考えた時に、我々は死んじやっているからいいやと思うのも一つですが、答えは簡単に出せません。よほど人間的に成熟していかないと、AI とうまく付き合っていけないだろうというところに意識が高められればチャンスがあるのかなと思っています。

「コンフォートゾーン」

私は認知科学を土台に皆さんに色々なことをお伝えしています。認知科学、認知心理学は脳と心の学問です。

認知科学というのは、いろいろな学問の集合体で、脳を解明するためにはプログラミングである計算言語であったり、あるいは数学的なことや哲学なども含まれます。先ほどお話しした AI も、もともとは認知科学とともに育ってきました。人間の知能の仕組みを理解してプログラムに落とし込むところ、知能を理解する部分が認知科学の役目だからです。人間の脳を理解して、それをプロ

グラムに落とし込んで作られた人工知能がすごくなってきたということです。皆さんはコンフォートゾーンという言葉をご存じですか？コンフォートというのは「快適」という意味なんですけど、我々はちょっと拡張して「慣れ親しんだ」と言っています。コンフォートゾーン＝慣れ親しんだ状態です。我々には慣れ親しんだ現実に対応して生きていく力があって、慣れてしまうと普通なら絶対に嫌なはずなのに、平気になってしまうんです。例えば、散らかった部屋を一生懸命かたづけても、なぜか 3 日ぐらい経つと散らかった状態に戻ってしまう経験がありませんか。きれいにしても数日で元に戻っている。これはリスクがない限り慣れ親しんだ状態を維持しようと脳が働くからなんです。慣れ親しんだ状態を維持するようにできているので、元の散らかった状態に戻るわけです。北極熊が東京で夏を過ごすのとぐったりしたり、南国の人が真冬の北国で凍えたりするのは、自分と違うコンフォートゾーンにいるからですね。慣れ親しんだ状態を維持するようになっているので、今いるところが妥当になるので、コンフォートゾーンを変えるのはなかなか難しいです。よく変わらない変わらなきゃと言われるのに変わらない、脳は基本的に変わりにたくないのが当然の結果です。

「脳の仕組み」

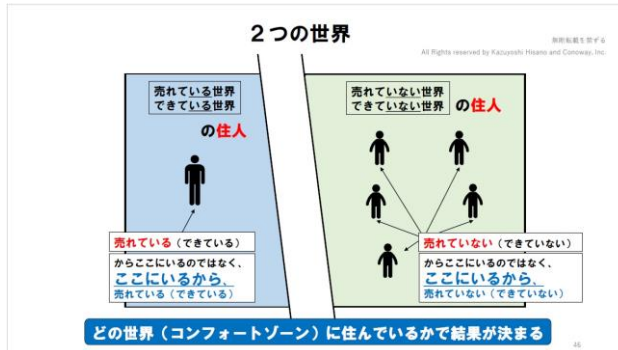
この絵の女性が見えますか。有名な絵ですからご存知だと思います。女性が見える。ふたり見えますか？これが鼻だったら 70 歳ぐらい。これが顎だと 3~40 歳ですかね。2 つの顔が見えますけど、同時に 2 つの顔を認識できません。頭の中で切り替えられれば 2 人目が分かります。このように、人間の脳は 2 つのものごとを同時に認識できないんです。何故かという、脳は今を強化するからです。2 つ同時に見えないということは、今ばかりが見えるんです。将来も見ようと思っても同時には見えないんです。人間の脳は仕組み上、2 つの事象が同時に見えないようにできています。



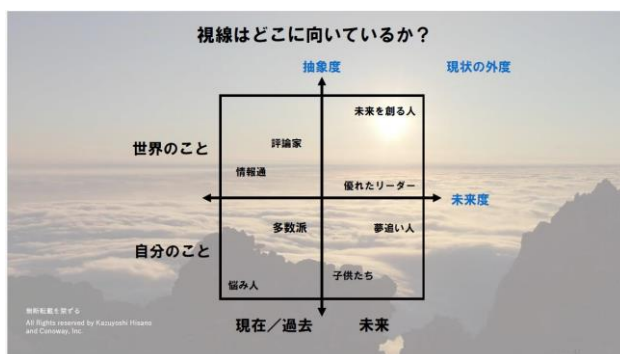
困るのが、さっき世の中変わっていますよとか、観光地に外国の方が多くなっていますよ、人手が不足していますよ、AI が便利になっていますよという話を聞いても、そうらしいね。でも何かなるでしょうとなるわけです。それが社会全体の雰囲気だったら、じゃあどうしようと言っても、自分ひとりで騒いだところで周りの人に大丈夫、大丈夫と言われたら、自身も大丈夫と言いますよ

ね。反対の事を言うと変わり者になります。それが人間の性質なんです。それを念頭に置いて、我々がどうしようかなと考えていく時だと思います。

「2つの世界」

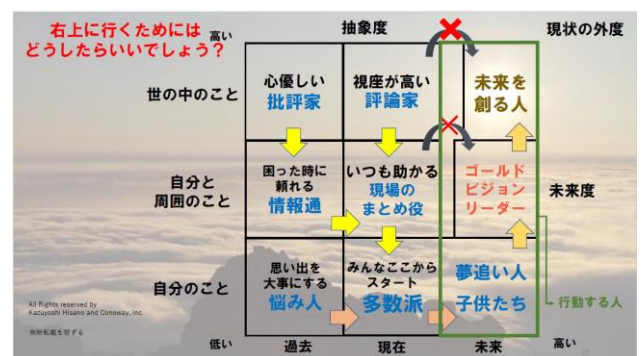


世界を2つに分けてみました。1つは売れていない世界、できていない世界です。できていない世界にはできてない社員がいっぱいいます。できていない社員は、できないからその世界にいるように思えますが、別の見方をすると、楽しくなくてその世界にいるからできてないとも言えます。大切なのは「場」です。逆に左側は、できている人の世界ですが、その「場」に身を置くということです。ロータリーのような「場」に身を置けば、皆いい人になるんです。言い換えれば、そういう「場」が増えていけば、皆がよくなるんです。そういう「場」にいれば人は成長していくわけです。我々ロータリーが目指している世の中を良くしていきたい世界の住人と、そうではない世界との住人の間には、どうしてもそこにギャップが生まれます。これは選択の問題なんです。先ほどお話したように、脳は2つの事を同じには選べませんから、右側にいながら左側にいる、左側にいながら右側にいるという状態は生まれません。どちらかになりますので、右側の世界にいてできてない人が一生懸命頑張っても左側には行けません。だから自分で選ぶんです。どちらかを選んだ瞬間に、そちら側にどんどん近づいていくということが現実にあると思います。



これは私なりの提案ですが、自分のことを考えている人、世界のことを考えている人で、上に行けば行くほど世界の事を考えている人。右側に行く人は未来のことを、左側の人は過去にとらわれて

いる人という感じで、色んな人をプロットしてみました。中の人は現在で、自分のことで手いっぱい悩んでいる人は左下、過去と自分のことで手一杯です。子供たちは未来を持っていますが、人のことを考える余裕は当然ありません。夢追い人は右側にいるんですけども、大事なのは右上だと思うんですが、もう一つ忘れてはいけないのが左上です。左側の人たちは世界のことを考えているようではありますが、割りと過去に囚われていて、形に囚われてしまっているのので、評論家になりがちなんです。いろいろ意見を言うし、言ってる事も正論なんだけど、何もしない人です。ロータリアンはやっぱり右上のリーダーとして未来を作る人をめざしたいです。私がやっていることは、目の前の人に講演を通して、あるいは直接出会ったことによって、右上に行くのを手伝いする事です。



先ほどの図は2x2に分けたんですけど、今度は3x3に分けました。この右上の未来を創る人やゴールドビジョンリーダーを目指す事が大事なと思います。右側の緑のボックスに囲われているのが行動する人。真ん中から左上2枠の評論家・批評家にならない方がいいかなと思います。もう一つ注目して頂きたいのは、この中心の枠です。この真ん中の枠には現場のまとめ役さんが当てはまっていると思います。現場のまとめ役さんは苦勞していると思います。自分は前に進めないのに皆に頼られている。優秀な幹部がこの状態にはまっていないか。真ん中で動けなくなっていないか、ちょっと注意していただけたらいいと思います。

右上を目指しましょうという事なんですけど、評論家の位置から未来を創る人にはなれないんですね。なのでこういう風にならないうで下から回ってきましょう。まず自分のことをとことん大事にしてください。今が精一杯で皆に頼られていて、自分の未来が見えない方は、一旦自分のことに集中してから進むと、すんなり上がっていきますよという話をさせて頂きました。

話がいろいろ飛びましたが、言いたいことは、ロータリアンは明らかに未来を創る人、もしくはこのリーダーであるし、一段とそうなるべきだとは思っています。今後、この考えを推し進めていかないと、何十年何百年先の未来では、厳しい道になってしまう。自分たちが便利になろうと思って

作ったものに飲み込まれてしまうリスクもあるので、前向きに考えていきたいなということです。皆さんに最後の言葉はどんな未来を創りたいですか。ということと一緒に考えていただければと思います。



久野和禎 プロフィール

CEOコーチ、講演家、起業家、ビジネス書 著者（海外ベストセラー作家）
 コノウェイ株式会社 代表取締役社長／一般社団法人フィードフォワード協会 代表理事
 一般社団法人コグニティブコーチング協会 副代表／テンプル大学講師（認知心理学：コーチング）
 アジア未来人材研究所 共同社長 創設者／NK Institute of Human Advancement 創業者

1974年生まれ。東京大学経済学部卒。筑波大学MBA（International Business専攻）首席卒業。幼少期をサンフランシスコ（アメリカ）、中・高等学校時代をロンドン（イギリス）で過ごす。

大学卒業後に結婚。2社を退社して経営した後に人材系企業を経て、複数の外資系大企業で多岐にわたるマネジメントポジションを担う（ダイエー・エレクトロニクス（家）にてファウンデーション及びマーケティングマネージャー、フィリップス（電）にて経営企画、組織変革推進、営業企画、ロジスティクス等の各分野の部門責任者及び新規事業立ち上げ、さらにビューロー・ベリタス（公）にて営業部長を担当）。その後、ProFuture株式会社（総合プロ）の常務取締役、兼 COOを経て、2015年12月にコーチングを軸としたコンサルティングを軸とするサービスを展開する総合経営支援企業、コノウェイ株式会社を創業、代表取締役社長に就任。

認知科学を基盤とした最先端の「コグニティブコーチング」を習得し、自社ブランドの「CEOコーチング」「ゴールドビジョンメソッド」「フィードフォワードR」の開発に取り組んでいる。

また、コグニティブ・コーチング・コンサルティングの創始者として、このプログラムの開発及び普及活動に尽力している。

大企業社長、中小企業社長からサラリーマン、OL、一環スポーツ選手やトップアスリートまで幅広い対象のクライアント層に対してコーチングを行っており、グループ、サンゾーランで数千人に対してのコーチング実績を有する。企業に対しては、個々の強みを生かしながら組織にハイパフォーマンスカルチャーを醸成・定着させることを得意としている。

著書に「CEOコーチング」（日本経済新聞出版）、「ゴールドビジョン」（PHP研究所）、「『結婚が結果を出す』非営利でシグナルなくも」（朝日社）、「いつも結果を出す部下をフィードフォワード」（フォレスト出版）、「CEO Coaching: How to grow without limits」(GOLD VISION)（洋書、PCS Press）がある。

久野和禎公式サイト：https://kazuo-hino.com/

所有コーチングライセンス：一般社団法人コグニティブコーチング協会認定 コーディネートコーチ/上級講師

所有権を保持する
 All Rights reserved by Kazuo Hino and Coneway, Inc.

【川崎中 RC 長戸隆彦会長】



懇 親 会

【開会挨拶 川崎中原 RC 小林正樹副会長】



【コンサート】
 フルート：大越絵梨花様
 ピアノ：神崎麻美様
 ソプラノ：稲垣絢子様



【乾杯 黒田隆嗣地区幹事】



今年度の第2グループ6RC合同例会も盛況のうち閉会いたしました。ご出席の皆様、お疲れさまでした！